

第1節 基本的事項

- 趣旨
- 目指す姿
 - ・医療機関間の役割分担・連携を推進
 - ・医療機器の効率的な活用に向け、医療機器の共同利用の促進を目指す
- 対象区域
「第二次医療圏」と同じ21区域

第2節 患者及び病院等の状況

- 外来患者の受療動向
- 外来患者の病院・診療所別受診状況
- 診療所に従事する医師の状況（年代別医師数）
- 医療機器の保有状況
などのデータを記載

第3節 外来医師偏在指標の算定

- 算定方法
 - ・対象区域ごとに、外来医療機能の偏在・不足等を客観的に可視化する指標として「外来医師偏在指標」を算定
- 算定結果
 - ・札幌圏域のみ外来医師多数区域に設定
 - ・算定結果は、全国統一的に算出されるものであり、外来医師の過不足を示す絶対的な指標ではなく、参考的な指標として捉える。

第4節 医療機器の配置状況に関する指標の算定

- 算定方法
 - ・CT、MRI、PET、マンモグラフィ、放射線治療機器について、「調整人口当たり機器数」を算定
- 算定結果
 - ・地域医療構想調整会議等において医療機器の稼働状況や耐用年数等についての情報共有を図る。

第5節 必要な施策

- 具体的な施策
 - ・情報の整理・発信
外来機能報告の活用を含め、より有用なデータを検討・整理
 - ・地域における協議・取組の推進
新規開業の状況に関するフォローアップ
 - ・必要な外来医療機能等の確保に向けた支援
地域医療介護総合確保基金等を活用した支援
 - ・効率的な医療機器の活用
地域医療構想調整会議にて医療機器の共同利用計画を確認

第6節 計画の推進

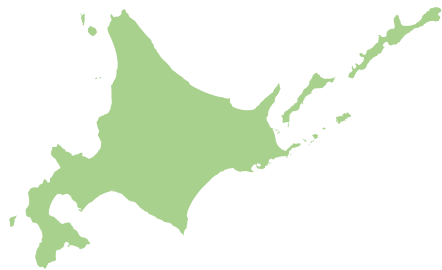
- 関係者の取組
 - ・医療機関の自主的な取組、医療機関や自治体による協議を通じた取組、
- 住民の理解促進のための情報発信
 - ・在宅医療等の推進の趣旨、かかりつけ医の重要性等、紹介受診重点医療機関の公表



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

第9章

計画の推進と評価



第9章 計画の推進と評価

第1節 計画の周知と医療機能情報の公表

本計画の地域の医療機関に関する情報、医療に関する相談窓口の情報など、インターネットを活用して公表するほか、最寄りの保健所等で閲覧できるようにする。

第2節 計画を評価するための目標

5 疾病・6 事業及び在宅医療の12分野について、「良質かつ適切な医療を効率的、継続的に提供する体制」の確保に向けて、定量的な比較評価を行うことができるよう、目標を設定。

第3節 計画の推進方策

目標達成のための推進体制と関係者の役割について記載。

* 「道」「保健所」「保健医療福祉圏域連携推進会議」「地域医療構想調整会議」「医療提供者」「関係団体」「道民」

次期「北海道医療計画」の策定に向けたスケジュール

時期	内容
令和5年12月18日～ 令和6年1月17日	「地域説明会」の開催 *全道6か所（札幌、旭川、函館、帯広、釧路、北見）
令和6年2月上旬	北海道総合保健医療協議会における協議
2月下旬	北海道議会に計画（案）を報告
3月中旬～下旬	北海道医療審議会への諮問・答申
3月下旬	北海道告示
9月末	「地域推進方針」を21圏域で策定

地域説明会やパブリックコメントの結果等を踏まえ、計画（案）を作成